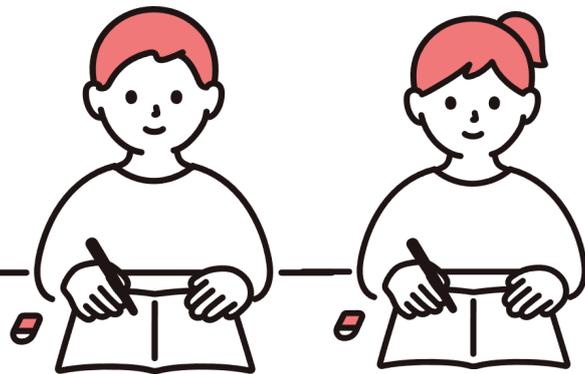


／ 絵本を使って学ぶ ／

# 子どもの日本語

自分の日本語  
支援が不安…



ボランティアを  
してみたいけど  
どうすれば？

どんな日本語教材  
を使おう？

外国につながる子  
にどう話しかけた  
らいいの？

対象

外国につながるのある子どもの学習ボランティアの方  
ボランティアをしてみたい方（文京区外からの参加も大歓迎！）  
学校等で対人支援を行う方（日本語指導員、教員、SSW、SC etc.）

日時

2025 4 / 7 月 1時45分 開場 2～4時

定員

30名

費用

当日現金払い 1000円 税込

会場

文京区本郷4-15-14  
区民センター2階 2-A会議室  
最寄駅：後樂園（東京メトロ）、春日（都営）、水道橋（JR）

内容

1. 日本語を教える人向けの講義とワークショップ
2. ぶんたきっずにほんごくらぶの活動説明
3. 教材展示

講師

野呂きくえ



東海大学文学部北欧文学科フィンランド語専攻卒業。フリーでフィンランド観光局にて観光案内やサンタクロースの通訳をする。その後日本語教師として、日本学術振興会研究員に日本語を教え、現在は小学校や中学校で、外国にルーツのある子どもたちに個別で日本語を教えている。



著書「絵本で教えるにほんご」  
（スリーエーネットワーク）

主催：ぶんたきっずにほんごくらぶ

わたしたちは、文京区で日本語支援を2018年より行っています。区内に外国につながるのある子どもたちが増え、対応が多様化が必要になったり、活動に関心のある人が増えたりする中で、ボランティアの声をもとに本企画に至りました。

協力：文京区社会福祉協議会、文京多言語サポートネットワーク

お申し込みは  
フォームから



✉ buntakids@gmail.com